



九州歯科大学 図書館だより NO.53



11月25日(火)に選書ツアーが開催されますが、現在のところ参加希望者はまだ2名です。授業が終了した後、図書館に集合して図書館運営部会のメンバーと一緒に書店まで行きますので、とても参加しやすいかと思えます。本屋さんでこれという本に出会うかもしれませんし、その本を本学の図書館で心行くまで堪能できることとなりますので時間のある方は是非参加してください。

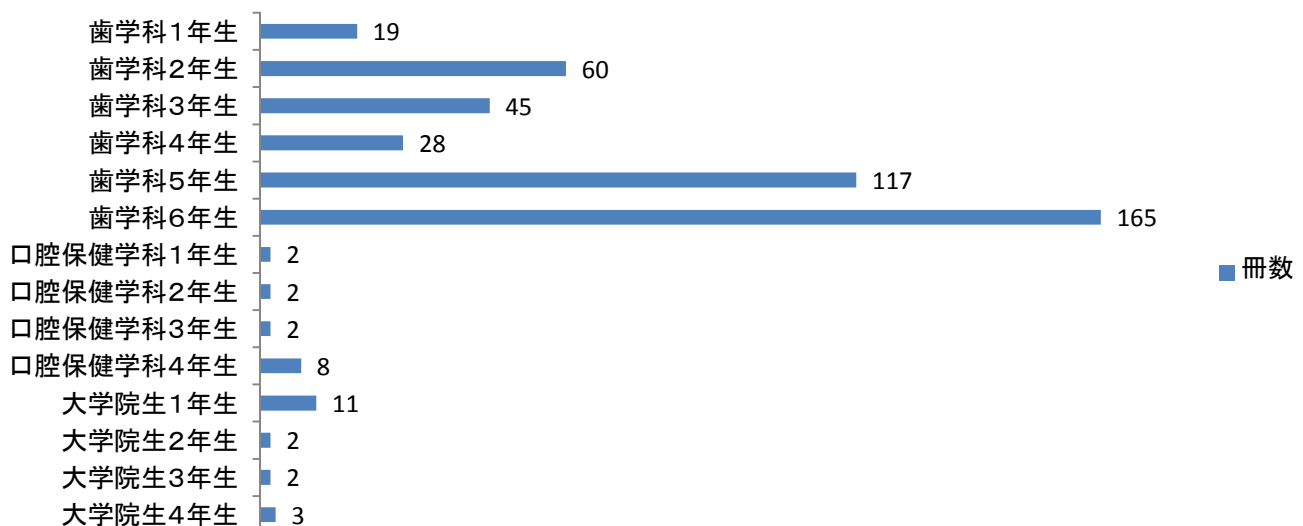
附属図書館長 鱒見進一

貸出ランキング 2014.10

- 1位 標準口腔外科学 / 野間弘康 [ほか] 編 ; 瀬戸皖一 [ほか] 執筆
- 2位 国試の鉄人 / 石井保昌
- 3位 口腔外科学総論・麻酔学 / 麻布デンタルアカデミー編
- 4位 カラーアトラス基礎組織病理学 / P.R.Wheater [ほか] 著 ; 今井大監訳
- 5位 口腔外科学 / 白砂兼光, 古郷幹彦編
- 6位 標準組織学 / 藤田尚男, 藤田恒夫共著
- 7位 標準麻酔科学 / 吉村望, 熊澤光生, 弓削孟文編
- 8位 Key words CBT / DES歯学教育スクール編
- 9位 歯科国試answer / DES歯学教育スクール編
- 10位 衛生 / 麻布デンタルアカデミー編



貸出冊数(10月)



後援会より寄贈していただきました

書名	著者名
Groher&Craryの嚙下障害の臨床マネジメント	Michael E. Groher, Michael A. Crary原著；高橋浩二監訳
「よくする介護」を実践するためのICFの理解と活用：目標指向的介護に立つて	大川弥生著
これからはじめる口腔機能向上事業ガイドブック：介護の味方	秋房住郎監修
介護予防の現場で役立つ口腔機能向上事例集	秋房住郎, 高野ひろみ編著
歯科衛生士のための禁煙支援ガイドブック	尾崎哲則, 埴岡隆編著
歯科医師と歯科衛生士に必要なエビデンス	弘岡秀明, 中原達郎, 加藤典著
Complete Worksトータルスクーリングテクニック	加藤久子著
慢性疾患としての歯周病へのアプローチ：患者さんの生涯にわたるQOLに貢献するために	野口俊英, 林潤一郎編集
これからは免疫学	山中武志著
自律神経機能検査	日本自律神経学会編
循環器疾患と自律神経機能	井上博編集；井上博 [ほか] 執筆
標準外科学	畠山勝義, 北野正剛, 若林剛編集
Year note 内科・外科等編	国試対策問題編集委員会編
歯科衛生士のための主要3科+臨床歯科医学問題集	全国歯科衛生士教育協議会編
歯科衛生士国家試験：虫喰い問題による実力度チェック	歯科衛生士国家試験研究会編
歯科衛生士国家試験：要領よくマスターしたもの勝ち	歯科衛生士国家試験研究会編
ウォールフェルの歯科解剖学図鑑	リッケン・C・シャイド, ガブリエラ・ワイス著；金英姫, 車谷雅子, 難波寛子訳
歯の形態標本ガイド：人の歯の詳細図版集決定版！	チャールズ・J・グッドエーカー著；金英姫翻訳
ネッター頭頸部・口腔顎顔面の臨床解剖学アトラス	Neil S. Norton著
ソーシャル・キャピタルと健康	イチロー・カワチ, S.V. スブラマニアン, ダニエル・キム編；藤澤由和, 高尾総司, 濱野強監訳
社会格差と健康：社会疫学からのアプローチ	川上憲人, 小林廉毅, 橋本英樹編
ソーシャル・キャピタルと健康政策：地域で活用するために	イチロー・カワチ, 高尾総司, S.V.スブラマニアン編
臨床研究のための倫理審査ハンドブック	笹栗俊之, 池松秀之編
スウェーデンのすべての歯科医師・歯科衛生士が学ぶトータルカリオロジー	ベント・オロフ・ハンソン, ダン・エリクソン著；西真紀子訳
歯科衛生士国家試験完全攻略：科目別国家試験解説書	日本医歯薬研修協会編著
国試の麗人：歯科衛生士	榎本昭二著者代表；DES歯学教育スクール歯科衛生士部監修
内科学1～4	矢崎義雄総編集；伊藤貞嘉 [ほか] 編集
The dental hygienist's guide to nutritional care	Cynthia A. Stegeman, Judi Ratliff Davis, with Linda D. Boyd
国試の麗人：歯科衛生士	榎本昭二著者代表；DES歯学教育スクール歯科衛生士部監修

選書ツアーおすすめ本

「競争と公平感 市場経済の本当のメリット」 大竹文雄



他国に比べ「競争」への拒否反応が強く、また「公平」であることを望むと言われる日本。では、そもそも「競争」とはなにか？「公平」とは何をもってその基準としているのか？市場経済と題されているため、身構える人もいるかもしれないが、エピローグやあとがきの数十ページで「競争」「公平感」についての概要に触れることができる。まずエピローグやあとがきを読んで興味を持たれば、ぜひ本書を手にとっていただきたい。